平成24年度 計画相談支援、地域相談支援等に関するアンケート調査

平成25年5月集計結果

県内における複数の地域自立支援協議会の課題として、平成24年度から制度化されました「計画相談、地域相談支援等に関する課題」があげられております。

そこで、山梨県障害者自立支援協議会の相談支援部会で県内の計画相談や地域相談支援等の状況を把握し、今後の相談支援体制の参考に役立てたいと県内の市町村のご協力いただきアンケート調査を実施いたしました。

この調査の結果につきましては、今後部会内で分析し、県内の相談支援体制への方向性や基盤整備などの検討資料として活用させていきたいと思います。 また、各地域自立支援協議会に情報提供させていただき活用していただきたい と思います。

山梨県障害者自立支援協議会 相談支援部会

1 平成24年度 人口及び手帳保持者数

単位:人

市町村名	人口	圏域内人口率	身体障害者手帳	療育手帳	精神保健福祉手帳	手帳保持者合計	手帳保持者率
甲府市	194,898	41.3%	11,002	1,318	1,577	13,897	7.1%
甲斐市	74,207	15.7%	2,573	358	410	3,341	4.5%
中央市	31,264	6.6%	1,325	188	174	1,687	5.4%
昭和町	18,515	3.9%	556	97	64	717	3.9%
南アルプス市	73,211	15.5%	3,015	455	490	3,960	5.4%
韮崎市	31,342	6.6%	1,487	249	265	2,001	6.4%
北杜市	48,874	10.3%	2,358	345	311	3,014	6.2%
圏域合計	472,311	54.7%	22,316	3,010	3,291	28,617	6.1%
笛吹市	71,724	50.0%	3,637	448	492	4,577	6.4%
甲州市	34,469	24.0%	1,532	228	346	2,106	6.1%
山梨市	37,298	26.0%	1,804	241	226	2,271	6.1%
圏域合計	143,491	16.6%	6,973	917	1,064	8,954	6.2%
市川三郷町	17,340	29.8%	930	120	150	1,200	6.9%
早川町	1,219	2.1%	136	15	13	164	13.5%
身延町	14,282	24.6%	1,105	144	129	1,378	9.6%
南部町	8,883	15.0%	559	75	48	682	7.7%
富士川町	16,412	28.2%	844	134	118	1,096	6.7%
圏域合計	58,136	6.7%	3,574	488	458	4,520	7.8%
富士吉田市	51,496	27.2%	2,246	355	277	2,878	5.6%
富士河口湖町	26,285	13.9%	1,057	163	89	1,309	5.0%
鳴沢村	3,183	1.7%	127	22	19	168	5.3%
山中湖村	5,906	3.1%	239	37	14	290	4.9%
忍野村	9,158	4.8%	261	47	13	321	3.5%
道志村	1,903	1.0%	88	10	9	107	5.6%
西桂町	4,681	2.5%	165	42	22	229	4.9%
大月市	27,505	14.5%	1,476	247	165	1,888	6.9%
都留市	31,883	16.8%	1,148	222	150	1,520	4.8%
上野原市	25,846	13.7%	1,013	188	152	1,353	5.2%
丹波山村	629	0.3%	48	6	3	57	9.1%
小菅村	757	0.4%	48	10	2	60	7.9%
圏域合計	189,232	21.9%	7,916	1,349	915	10,180	5.4%
山梨県	863,170	-	40,779	5,764	5,728	52,395	6.1%

山梨県障害者相談所・精神保健福祉センターデータ

平成25年3月末現在

解説:平成24年度末の山梨県の人口は863,170人。障害種別ごとの手帳の数は、身体障害者手帳が40,779人、療育手帳が5,764人、精神保健福祉手帳が5,728人、合計52,395人(重複保持者も含む)となる。県全体の保持者数は人口に対し6.1%になる。

2 平成24年度 支給決定及び対象者数

単位:件

市町村名	項目	計画相談支援	障害児相談支援	合計件数	地域移行支援	地域定着支援	計画達成率
甲府市	支給決定数 対象件数	60 1,302	35 205	95 1,507	0	0	6.3%
甲斐市	支給決定数 対象件数	49 400	67	55 467	0	0	11.8%
中央市	支給決定数 対象件数	10 166	0 45	10 211	0	0	4.7%
昭和町	支給決定数 対象件数	3 85	0	3	0	0	2.7%
南アルプス市	支給決定数 対象件数	27 495	1 50	28 545	0	0	5.1%
	支給決定数 対象件数	11	0	11 309	0	0	3.6%
	支給決定数	261 45	0 48	45	0	2	10.5%
圏域合計	対象件数 支給決定数	381 205	42	429 247	0	2	6.9%
笛吹市	対象件数 支給決定数	3,090	490 0	3,580 4	0	0	1.0%
甲州市	対象件数 支給決定数	360 4	40 0	400	0	/0	2.3%
山梨市	対象件数 支給決定数	153 8	20 0	173 8	\mathcal{I}	0	4.0%
圏域合計	対象件数 支給決定数	182 16	20 0	202	0	0	2.1%
市川三郷町	対象件数 支給決定数	695 13	80 3	775 16		0	10.7%
早川町	対象件数 支給決定数	138 0	11 O	149 0			0.0%
身延町	対象件数 支給決定数	14 19	0 0 5	14 19	0	0	12.5%
南部町	対象件数 支給決定数	147 7	5 0 7	152 7	1	0	8.9%
富士川町	対象件数 支給決定数	72 14	0	79 14	0	0	8.7%
圏域合計	対象件数 支給決定数	145 53	16 3	161 56	1	0	10.1%
富士吉田市	対象件数 支給決定数	516 36	39 3	555 39	0	0	13.7%
富士河口湖町	対象件数 支給決定数	251 12	34 6	285 18			
	対象件数 支給決定数	108 3	26 0	134 3			13.4%
鳴沢村	対象件数 支給決定数	3 3 2	0 0	3 2			100.0%
山中湖村	対象件数 支給決定数	25 1	4	29		0	6.9%
忍野村	対象件数 支給決定数	18 1	0 7 0	25 1			4.0%
道志村	対象件数 支給決定数	1 11	0 1 1	2 12			50.0%
西桂町	対象件数 支給決定数	16 4	2	18 4			66.7%
大月市	対象件数 支給決定数	173 29	19 2	192 31		1	2.1%
都留市	対象件数 支給決定数	146 15	32 4	178 19	0	0	17.4%
上野原市	対象件数 支給決定数	114	22	136	0		14.0%
丹波山村	文品次足数 対象件数 支給決定数	2 2 1	0	2 2 1			100.0%
小管村	対象件数 支給決定数	3 117	0 0 16	3 133	0	1	33.3%
圏域合計	文	860 391	147 61	1,007 452	1	3	13.2%
山梨県	対象件数	5,161	756	5,917		5	7.6%

平成25年3月末現在

解説:平成24年度末における障害福祉サービスを利用している方は、県内で**5,917件**となっており、平成24年度から実施されている計画・障害児相談支援(サービス等利用計画・障害児利用計画)を作成した件数は、**452件**で全体の**7.6%**となっている。圏域ごとでは中北圏域が6.9%、峡東圏域が2.1%、峡南圏域が10.1%、富士東部圏域が13.2%となっている。

3 平成24年度 県内指定相談支援事業所一覧

			指定の種類					
指定市町村		事業所名(センター名)	指定特定	指定特定・指定障害児	指定特定・指定一般	指定特定・障害児・一般	指定一般	
		甲府市社会福祉協議会 指定特定相談支援事業所	0					
		短期入所事業所千代田荘		0				
		相談支援事業所ヴィーヴィ		0				
		甲府市障害者センター 相談室あんず		0				
		居宅介護小春日和			0			
	甲府市	サポートプラザ山の手	0					
		すみよし生活支援センター	0					
		つつじが崎学園		0				
		いずみ園		0				
		相談支援事業所組木		0				
		相談支援事業所 with		0				
	田蓮市	ぎんが福祉会 びゅー				0		
中北	甲斐市	三井福祉会 アンダンテ				0		
圏域	中央市	ソテリア				0		
		生活支援センター なしのみ				0		
		ぽけっとはうす				0		
	南アルプス市	レーベン				0		
	用アルノスロ	きづな			0			
		ともろうなんでも相談室				0		
		ケール		0				
		さくら	0					
	韮崎市	みだい寮		0				
		相談室ドリーム			0			
		らいむ				0		
	北杜市	あおいそら				0		
		北杜市障害者総合支援センター		0				
		ピーチ美咲 相談支援事業所		0				
	笛吹市	ハーモニー		0				
峡		支援センターふえふき		0				
峡東圏:	甲州市	甲州市社会福祉協議会 相談支援事業所		0				
域	山梨市	児童発達支援センター ひまわり		0				
		山梨市障害者総合相談センター		0				
		ハロハロ相談支援部からりと		0				
峡南圏域	市川三郷町	峡南圏域相談支援センター				0		
圏域	身延町	かじかなんでも相談室				0		
	富士吉田市	富士吉田市社会福祉協議会 障害者相談支援事業所				0		
		富士北麓障がい者相談支援センターありんこ				0		
		障害者相談支援センター けやきの家				0		
富士・		あかね雲 ソーシャルカインドネス		0				
東		相談支援事業所 さぽーとヨハネ				0		
東部圏域	富士河口湖	相談支援事業所 pal-pal		0				
刊料	大月市	どりーむ宝				0		
	1057	Rire えがお	0					
	都留市	ぴんぽん		0				
			1	1	1	1	<u> </u>	

平成25年3月末現在

4 平成24年度 県内委託相談事業所・基幹相談支援センター一覧

	委託市町村名	事業所名(センター名)	委託相談支援事業所	基幹相談支援センター
	甲府市	相談支援事業所(ヴィーヴィ	0	
	甲府市	甲府市障害者センター 相談室あんず	0	
	甲府市	サポートプラザ山の手	0	
	甲府市	すみよし生活支援センター	0	
	甲斐市	ぎんが福祉会 ぴゅー	0	
	甲斐市	三井福祉会 アンダンテ	0	
中	中央市・昭和町	中央市・昭和町障がい者相談支援センター		0
北圏域	南アルプス市	ぽけっとはうす	0	
以	南アルプス市	レーベン	0	
	南アルプス市	きづな	0	
	韮崎市	みだい寮	0	
	韮崎市	相談室ドリーム	0	
	韮崎市・北杜市	らいむ	0	
	北杜市	あおいそら	0	
	北杜市	北杜市障害者総合支援センター		0
	笛吹市	ピーチ美咲 相談支援事業所	0	
data	笛吹市	支援センターふえふき	0	
峡東圏1	甲州市	甲州市社会福祉協議会	0	
域	甲州市	甲州市障害者地域生活支援センター		0
	山梨市	山梨市障害者総合相談センター	0	
峡南 圏域	市川三郷町・早川町・身延町・南部町・富士川町	峡南圏域相談支援センター	0	
	富士吉田市・富士河口湖町・嶋沢村・西桂町・山中湖村・忍野村	富士吉田市社会福祉協会 障害者相談支援事業所	0	
富士東部	富士吉田市・富士河口湖町・嶋沢村・西桂町・山中湖村・忍野村	富士北麓障がい者相談支援センターありんこ	0	
	富士吉田市・富士河口湖町・鳴沢村・西桂町・山中湖村・忍野村	障害者相談支援センター けやきの家	0	
圏域	富士吉田市・富士河口湖町・嶋沢村・西桂町・山中湖村・忍野村	相談支援事業所 富士聖ヨハネ学園	0	
	大月市・都留市・道志村・上野原市	どり一む宝	0	

平成25年3月末現在

5 計画相談支援・地域相談支援等に関するアンケート調査集計(課題及び意見①)

- ・我が地域では元来、小規模な自治体また地域としても僻地であるために色々な資源に乏しく、障害福祉サービスにつきましても、これらと同様です。
- ・計画相談では、数箇所の事業者さんに依頼をお願いしましたが良い返事はもらえず、現在に至る状況です。村独自で研修を受けて行う方法も検討しましたが、日程等の都合もあり、難しいものでした。
- ・また、現状では計画相談を請け負っていただける事業者さんの裾野が狭いので、障害福祉課の会議等で 国や県等の担当者からもお話がありましたが、今後2年において裾野が広がることを期待します。また バックアップを希望したいです。
- ・精神障害のある方の支援計画作成の困難さ。支援方法によっては気持ちの不安定を招いてしまうため、 精神の特性をきちんと理解している人に作成をお願いしたいが、現状難しい。
- ・相談支援専門員の方の研修はあるが、市町村での研修や意見交換の場があってもいいと思う。市町村によって対応が異なることは望ましくない。それぞれの市町村の計画作成までのプロセスを知っておいた方が良いと思う。計画相談を依頼する場合、直接事業所に頼んだ方がいいのか、それとも市町村を一度介した方がいいのか等。
- ・療養介護支給決定者のサービス利用計画作成は本当に必要であろうか。療養介護の方は、それぞれで個別支援計画を作成しており、それと同じような計画になってしまってもいいのだろうか。
- ・それぞれの相談支援事業所がどの程度の範囲をサービス提供地域としているか分かる資料があればいい と思う。
- ・地域相談支援については病院や施設からの発信でないと市町村では把握できない。
- ・障害福祉サービス及び障害児通所支援提供事業所への計画相談の説明はなくてもいいものか。
- ・相談支援専門員の質を確保するために研修会等を開催しまたそれに参加していただけるようにできると よいと思います。
- ・現在指定特定相談支援事業所は、市内十数ヶ所箇所となっている。支給決定者数を考えると、今後新規 事業所の指定及び相談支援専門員の確保は必要である。
- ・相談支援専門員の質の確保を担保するために、委託相談支援事業所が中心となって、特定相談支援事業者の計画相談作成についてのアドバイスなどを勉強会などを通して行っていく予定であり、また、市としても各事業所に訪問し、計画相談の内容の精査などを行っていく予定である。しかし、県自立支援協議会相談支援部会としても、研修会などの開催を行っていただき、相談員の質の向上が図られるようにしてほしい。
- ・H26年度計画相談支援数を3ケタの人と見込んでいるが、現状の事業所数では非常に難しい。
- ・現在の、地域の社会資源では期間内に全ての障害福祉サービス利用者の計画を作成するのは非常に厳しく思われます。今後、市としましては、各福祉事業所等に計画相談支援の実施を検討していただけるように働きかけていく予定です。

5 計画相談支援・地域相談支援等に関するアンケート調査集計(課題及び意見②)

- ・相談支援体制の課題:基本的には市直営で行っているが、専門職の確保が難しくなってきているため、 社会福祉協議会等への委託を考えているが、社会福祉協議会が障害の分野にはあまり関わりを持っていないため、どう巻き込んで行くかが今後の課題となっている。
- ・新規事業所の確保:入所施設を持っている法人は取り組みが可能であるが、単独の法人は報酬だけでは やって行かれないという現実がある。
- ・相談員の質の確保:基幹型相談支援センターを中心に計画相談事業所連絡会を開催し制度の勉強会と事例検討をしている。県単位または保健所単位での相談員研修があるといい。
- ・地域自立支援協議会の運営:広域で行っている。広域で行った方が良い面とやりにくい面がある。行政の事務局は人事異動があるということと2年交代で行っているため、積極的に会の運営を盛り上げようという雰囲気になっていないように感じる。地域の課題をどう解決に向けて動いて行ったらいいのかわからない。
- ・我が地域の社会福祉協議会で少しでも計画相談を行える体制を整備できれば、計画相談を更に進めて行けるとは思うが、限られた人員の中で業務を実施しているため、なかなか計画相談もという事が難しく、 社会福祉法人で計画相談を行ってくれる事業所に頼らざるを得ない状況にある。
- ・計画相談支援の事業所が少ない。
- ・事業所としての経営が困難である。
- ・事業所及び相談支援専門員の数が絶対的に少なく、計画的な体制作りができていない。
- ・本当に対象者にとって最良の計画になっているのか(必要以上に要望したりしていないか)。またその 部分できちんと精査した上で立てられた計画なのか判断がむずかしい。
- ・小さい地域の為、単独で計画相談支援をおこなうことが難しい。また個別ケースの対応方法の共有がなかなかできないので事例の少ない村にとっての情報共有の場を市町村の枠をこえて実施してほしい。
- ・相談支援専門員が圧倒的に足りない中で、高度な援助や調整が必要となるケースを優先して計画相談支援を提供していくと、初心者の相談支援専門員が戸惑い、疲弊してしまう場合がある。結果、事業者側がさらなる人員確保に慎重にならざるをえない、という悪循環がすでに危惧される。利用者のニーズとともに、それを引き受ける相談支援専門員のスキルや意向も汲みながら、行政と事業者の間で、相互に調整を図りながら進めていく必要がある。委託相談支援あるいは基幹相談支援センターは、そうした地域の相談支援事業所からのSOSをキャッチし、全面的に応援しサポートするという体制や関係性をとる必要がある。体制が整わない中で、行政側の「3年間で絶対に全員に広げる」という目標だけが先に立ち、現場に無理を強いるようなことはあってはならないと思う。
- ・市町村の地域包括ケアシステムの構築と障害者の相談支援体制が各地域でいかにリンクできるかが問われてくると思う。障害サイドとしては今後、地域相談支援を具体化し、充実させていくうえでも、相談支援専門員の地域福祉に対する理解、保健・医療サービスや、地域住民等との協働といった視点を、自らの自立支援協議会への関わりとも絡めながら、充実させていく必要がある。
- ・県では指定障害福祉サービス事業者等に2年に一度の実地指導を行なっていると思うが、市町村が指定 した相談支援事業者への実地指導は行なわれるのか。事業運営が野放しにならないよう適切な対応が必要 と考える。